様式１

展⽰場

防⽕防災管理者

# 防⽕責任者選任届

令和 年 ⽉ ⽇

届出者（開催届出者と同様）

住 所 事業所名

職・⽒名 ㊞

下記催物に係わる防⽕責任者を選任したので届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 催 物 名 称 |  |
| 防 ⽕ 責 任 者 | 住 所 |  |
| ⽒ 名 | ㊞ |
| 役 職 |  |
| 催物開催時連絡先 |  |

（防⽕責任者が届出者と異なる団体に所属している場合は委任状が必要となります。）

# 委任状

届出者（開催届出者と同様）

住 所

職・⽒名 ㊞

上記の者に防⽕責任者を委任しますが、すべての責任は届出者にあるものといたします。備考 防⽕管理者の資格を証する⽂書の写しを添付すること。

別添１

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 催 物 名 称 | 使⽤施設 | 展⽰ホール | 会議室 |
| 全 | A | B | C | D | E | F | ※使⽤室を記載 |
|  | 主催事務局責任者 | 印 |
| 主催事務局防⽕責任者 | 印 |

⾃ 主 点 検 表 令和 年 ⽉ ⽇

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 点 検 項 ⽬ | 結 | 果 | 対 策 |
| 防⽕管理 | １．出展者等への防災指針記載事項の指導２．⾃衛消防隊地区隊員（事務局隊員）への教育・訓練３．⾃衛消防組織編成表、緊急連絡先⼀覧表の掲⽰４．⼩間の配管等で届出書と異なる事項 | 適適適適 | 否否否否 |  |
| 避難施設 | １．避難⼝の施錠２．避難通路上の障害物（展⽰物のはみ出し、配管、その他）３．袋⼩路のある通路 | 適適適 | 否否否 |  |
| 消防⽤設備 | １．消⽕器の設置状況２．危険物品の持込み⼜は裸⽕を使⽤する⼩間の消⽕器設置状況３．補助散⽔栓の器具損傷、操作障害４．スプリンクラー設備の散⽔障害５．⾃動⽕災報知設備電源遮断、ベル停⽌、感知器破損障害６．⾃動⽕災報知設備発信機の押ボタン接近困難、表⽰灯視認障害７．誘導灯の不点灯、破損、視認障害 | 適適適適適適適 | 否否否否否否否 |  |
| 電気設備 | １．分電盤、開閉器前の操作障害物２．電気配線のタコ⾜配線等による過熱、ビニールコードの流し引き配線３．電圧区分に応じた使⽤機器の接地⼯事４．⽩熱灯、抵抗器等熱を発する機器の可燃物との接触５．開閉器内適正ヒューズの使⽤６．電灯の⼝⾦、受⼝等の充電部の露出 | 適適適適適適 | 否否否否否否 |  |
| 防炎規制 | １．展⽰⽤合板の防炎性能２．じゅうたん類、カーテン類、のぼり旗、装飾幕等の防炎３．防炎ラベルの貼付 | 適適適 | 否否否 |  |
| 禁⽌⾏為 | １．承認場所以外での禁⽌⾏為２．未承認・未届危険物品、未承認⽕気器具の持込み３．可燃性ガス使⽤時のガス過流出防⽌装置⼜はガス漏れ警報器４．避難⼝と危険物品⼜は可燃物との距離５．裸⽕と危険物品⼜は可燃物との距離６．危険物の漏えい、配管の破損 | 適適適適適適 | 否否否否否否 |  |

注︓１．催物の内容等により項⽬欄に掲げる事項が該当しない場合は、結果欄を抹消すること。２．不備⽋陥事項がある場合は、対策欄に具体的な改修⽅法を記載すること。

３．項⽬欄の番号に○印のあるものは、開催期間中毎⽇点検をすること。

自衛消防隊編成表

緊急時に対応するため、主催者において火災の予防および通報、避難、初期消火を目的とした 自衛消防隊を編成してください。

各版の任務は、次の通りとする。

1. . 通報連絡班

1 ) 大声又は非常ベルをもってみんなに知らせる。

2) 1 1 9 番をもって通報する。

1. . 消火班
	1. ) 消火器、水バケツ等で消火する。
	2. ) 消火栓その他の消火設備で消火する。
	3. . 避難誘導班
		1. ) 安全な通路より避難誘導する。
		2. ) 逃げ遅れた人を避難器具で安全な場所へ避難させる。
	4. . 搬出救護班
2. ) 重要物件等の搬出にあたる 。
3. ) 負傷者及び被救助者の応急救護に当たる。

※上記の各班のほかに火災予防指導班を設け、常に場内を巡回し、定められている事項が 遵守されているかどうか確認すること。